

スミレを調べる

昨年春、スミレの花に興味を持ち、巡視をしながらあきる野市内のスミレを調べ始めました。もともと植物は詳しくなかったので、スミレの仲間だけでもとりあえず調べてみようという軽い気持ちで調査を開始しましたが、いざスミレを調べてみると民家の庭先から奥山までいろいろな種類のスミレが広く分布していることが判明しました。しかも、同じ種類のスミレであっても微妙に花や葉の色、形、大きさが違っている場合が多く、同じ種なのかどうなのか頭を悩ませることがとても多いです。結局、昨年春のスミレの調査は、スミレにどんな種類があるのかということと、4月から5月までの短い期間で調査をしなければならぬということ学びました。

そして、今年度になり巡

視の途中でスミレを見つけ
ては、図鑑片手に種類を調
べています。日本にはそも
そも60種のスミレが分布し
ており、細かく品種まで含
めると約220種類まで分
類することができそうで
す。今年度中には、なんと
か市内で観察できる全ての
スミレをリストアップした
いと考えていますが、細か
い分類が難しく調査は難航
しそうです。そんなスミレ
調査を経て私のお気に入り
となったスミレは「ヒナス
ミレ」です。奥山の落葉樹
の林床で薄いピンク色の花
を可憐に咲かせます。この
ピンクの花と特徴的な葉の
形が記憶に残り、毎年観察
したい衝動に駆られるよう
になってしまいました。

(佐々木)

